

【競技上の注意】

審判長 北林 妙子

本大会は、現行の日本卓球ルールに準じて行います。

競技者は、スポーツマンシップに則り、ルールを守り、正々堂々とプレイしてください。

1 ラケット・ラバーについて

- ・ J T T A A のロゴのないラケットは、開会式前に審判長の許可を得てください。
- ・ J T T A A または I T T F のロゴのないラバーは、使用できません
- ・ 破損があるラバーは使用できません。
(周囲から 2・3 mm の削れは、可としますが、ボールが当たる箇所は不可とする)
(ラバーの剥がれおよび表・粒高のラバーでは、粒の欠けも不可です)

2 試合方法について

- ・ ホープス・カブの試合は、トーナメント及びリーグ戦になります。
- ・ バンビ女子は、リーグ戦終了後に決勝リーグ及び順位リーグを行います。
- ・ バンビ男子は、決勝リーグのみを行います。
- ・ 全て試合を 1 1 本 5 ゲームマッチでおこないます。

3 サービスについて

- ・ サービスは、手のひらを開き、ボールをのせて制止させ、16 c m 以上ほぼ垂直に投げ上げ、落下する途中を打球します。
- ・ その間、ボールはエンドライン後方で、台の高さより上になければなりません。
- ・ ボールが投げ上げられてから打球までの間、ボールをフリーハンドや肩などで隠す動作をしてはいけません。(巻き込みサービスは要注意です)

4 競技用服装について

- ・ J T T A が公認したもの(赤ワッペン)を着用して下さい。
- ・ ゼッケンは、2024年度日本卓球協会指定のものを使用してください。

5 タイムアウト・アドバイス・抗議について

- ・ 抗議は、競技者本人のみが行うことができます。
- ・ タイムアウトは、決勝リーグ戦のみ適応します。
- ・ アドバイスは、1分以内をお願いします。

6 バットマナーについて

- ・ 競技者またはアドバイザーは、相手競技者に対し、不当な影響を与えたり、ゲームの評判を落とすような言動を行った場合は、バットマナーとして判断され、相手へのポイント、退場、失格等のペナルティが科せられます。
- ・ スロープレイやコールされてもコートに入らないなどもバットマナーと判断されることがあります。競技のスピードアップに協力ください。

7 今大会では、サービス違反・マナー違反等で注意(イエローカードの提示等)後も改善されない場合(2回目以降)は、失点または失格等になります。

【選手・アドバイザーへのお願い】

1 審判について

- ・ 試合開始時の審判は、指定された選手にお願いします。
- ・ 試合をした選手2名で、試合記録を進行席に届け、試合に負けた選手が審判をします。
- ・ 決勝リーグ・順位リーグの審判は、試合をする両チームで審判をします。
- ・ 審判をする選手がチーム内にいない場合は、他チームの選手に審判をお願いします。
- ・ 公認審判員の方が審判をする場合もあります。

2 サービスについて

- ・ 正規のルールを守らずに、威力のあるサービスを出したときは失点にします。
競技開始前に、バンビの男女には説明をしますので選手・保護者は集合ください。
- ・ カブ・ホープスの選手については、開会式で説明します。

3 昼食・休憩について

昼食や栄養補給は、試合進行の様子を見て行ってください。

4 閉会式（表彰・写真撮影）について

大会参加の選手全員での写真撮影を予定しています。

閉会式の開始時間が、4時を過ぎる場合は表彰者と近郊のクラブで行います。